サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　３年１１月　９日　作成
令和　５年１０月２７日　更新

BOX No. 802286

車両情報	トヨタ　カローラ クロス　ＺＶＧ１#／ＺＳＧ１０系　１／６ページ 令和３年９月～令和５年１０月　❗全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

エンジンスターターを使用する際の重要事項！

※この説明書ではエンジンスターターでエンジンをかける時に必要な手順を説明しています。

1 エンジンスターターでエンジンをかけるときの準備

お車から降りて、全てのドアを閉めて運転席ドア付近にて必ず**エンジンスターターのリモコン**でドアロック操作を行い施錠してください。

注意！スマートエントリーまたは純正キーレスエントリーでドアロックはしないでください。（エンジンスターターでエンジンがかかりません。）

2 エンジンスターターでエンジンをかける

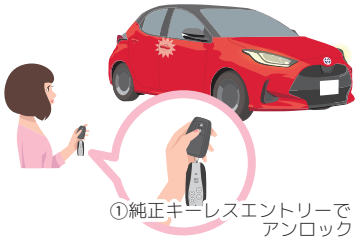
エンジンスターターのリモコンと車の電子キーを３cm以内にぶら下げた状態でエンジンをかけてください。

3 車両に乗り込むときにすること

エンジンスターターによるアイドリング中、もしくは停止後

4 エンジンスターターでエンジンが始動しないときは

エンジンスターターでエンジンをかける時の準備が、正しく行われているか確認してください。
・お車から降りたときに、**車両のスマートエントリーまたは純正キーレスエントリーでドアロックをしていませんか？**
その際は①**純正キーレスエントリーが届く場所**から、純正キーレスエントリーでアンロックを行ってください。
その後で②エンジンスターターでドアロックを行ってください。



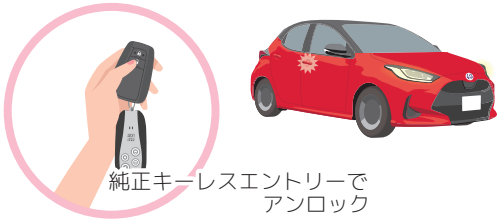
5 お車のオートアラーム（装備車のみ）の警報が作動して、プッシュボタンが反応しないときは

エンジンスターターを使用しない時の**ドアロック・アンロックはスマートエントリーもしくは純正キーレスエントリーとNEXTLIGHT の併用はできません。**
必ずドアロックした方でアンロックを行ってください。併用してしまうと、オートアラーム（装備車のみ）が誤作動し、プッシュボタンが反応しない場合があります。

併用してしまうと

慌てずに！

純正キーレスエントリーのアンロックボタンを押すことでオートアラームの警報が止まり、プッシュボタンでエンジンもかけられます。



❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　３年１１月　９日　作成
令和　５年１０月２７日　更新

BOX No. 802286

車両情報	トヨタ　カローラ クロス　ＺＶＧ１#／ＺＳＧ１０系　２／６ページ 令和３年９月～令和５年１０月　❗全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

重要！

◎作業前に必ず車両のバッテリー（マイナス端子）を外し、３分間放置してください。

- ●バッテリーを接続したままの状態で、スマートキーコンピュータＡＳＳＹのカプラの抜き差しを行うと、ＥＣＵが故障する恐れがあります。必ずバッテリー（マイナス端子）を外し、３分間放置してから作業を行ってください。
- ●バッテリー（マイナス端子）の接続は、必ず全ての接続作業が完了した後で行ってください。

❗注意事項

- ・取り付けできるエンジンスターターは、プッシュスタート専用モデルのＮＥＸＴ ＬＩＧＨＴ(商品コード：ＥＳＬＴ１)のみです。
- ・専用ハーネスキット(商品コード：Ｔ３５２Ｋ)が同梱されています。
- ・取り付け後は、初期設定が必要になります。(４／６ページ左下に記載)
- ・エンジンスターターにてエンジン始動の際は、必ずリモコンと電子キーを付属のキーリングに取り付けして使用してください。
- ・３㎝以上離してリモコンを操作すると、エンジンは始動しません。

❗注意事項

エンジンスターターのリモコンと電子キーは、必ず付属のキーホルダーに取り付けして、ぶら下げた状態で送信操作をしてください。

❗オートライトキャンセル機能は使用できません。

- ・夜間等にエンジンスターターを使用すると、アイドリング中及びアイドリング停止後にライトが点灯したままになりますが、異常ではありません。
  アイドリング停止後に車両を使用しない場合は、車両の節電機能により、およそ２０分経過するとライトは自動的に消灯します。

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

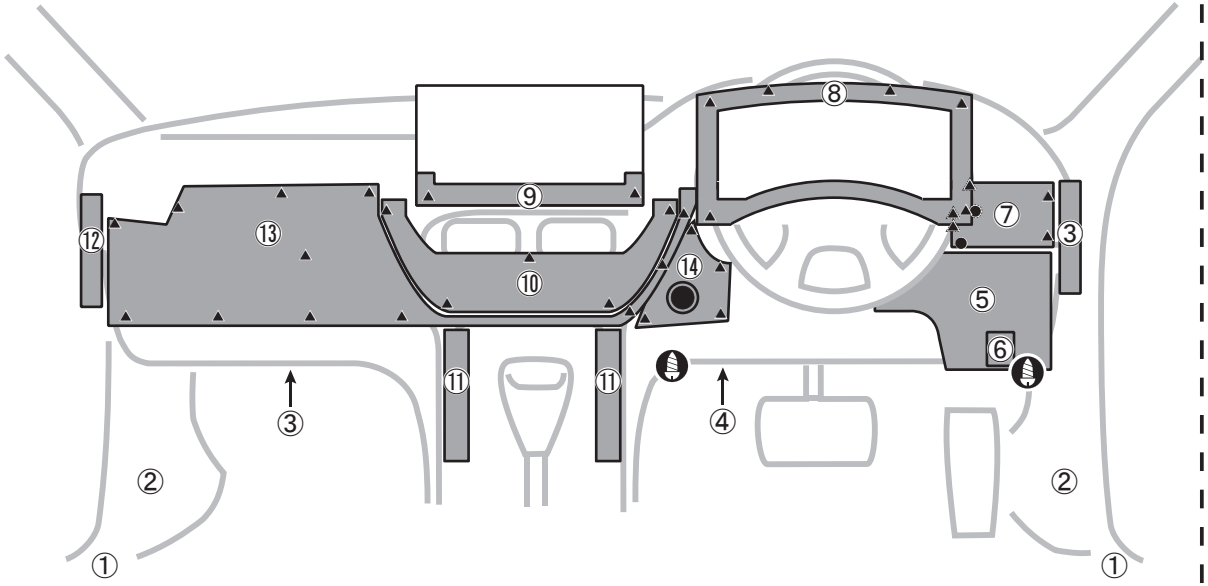
令和　３年１１月　９日　作成
令和　５年１０月２７日　更新

BOX No. 802286

車両情報	トヨタ　カローラ クロス　ＺＶＧ１#／ＺＳＧ１０系　３／６ページ 令和３年９月～令和５年１０月　❗全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

◎カバー類の取り外しは、必ずこのページの手順のとおりに行ってください。

❗各配線の取り付けについては、４／６～６／６ページをご覧ください。



❗カバー類の取り外し方（運転席側～センター～助手席上側）

①右サイドステップカバーを外す。…前方と後方の内側のツメから外す。
②右サイドカバーを外す。…奥のクリップを外してから、カバーを内側へ引っ張りクリップ(上下に各１箇所)を外す。
③インストルメントサイドパネル№.２を外す。…手前下側からクリップ（５箇所)のかん合を外す。
④アンダーカバーを外す。…左右のネジを先に外す。
⑤インストルメントパネルフィニッシュパネルＬＷＲを外す。…手前側へ引いてツメ（４箇所)とクリップ（４箇所)のかん合を外す。
⑥フードロックレバーを外す。
⑦インストルメントパネルフィニッシュパネルＳＵＢ-ＡＳＳＹを外す。…手前側へ引いてツメ（２箇所)とクリップ（５箇所)のかん合を外す。
⑧インストルメントクラスタフィニッシュパネルＡＳＳＹを外す。…手前側へ引いてクリップ（６箇所)のかん合を外す。
⑨ディスプレイオーディオ(ナビ)の下側のパネルを外す。…手前側へ引いてクリップのかん合を外す。
⑩エアコンディショナコントロールＡＳＳＹを外す。…エアコンパネルの側面～下側周囲に保護テープを貼り、モールディングムーバーを挿し込みクリップ（５箇所)のかん合を外す。
⑪コンソールアッパパネルガーニッシュ(左右)を外す。…手前側へ引いてクリップ（３個所)のかん合を外す。
⑫インストルメントサイドパネル№.１を外す。…手前下側からクリップ（５箇所)のかん合を外す。
⑬インストルメントクラスタフィニッシュパネルガーニッシュＡＳＳＹを外す。…手前側へ引いて、クリップ（１３箇所)のかん合を外す。
⑭インストルメントクラスタフィニッシュパネルＣＴＲ　ＬＷＲを外す。…手前側へ引いてクリップ（５箇所)のかん合を外す。

❗カバー類の取り外し方（助手席下側）

①左サイドステップカバーを外す。…前方の内側のツメから外す。
②左サイドカバーを外す。…奥のクリップを外してから、カバーを内側へ引っ張りクリップ(上下に各１箇所)を外す。
③アンダーカバーを外す。…ツメのかん合（３箇所)とガイド（２箇所)を外す。

止めネジ等

ナット　ビス　隠れネジ

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　３年１１月　９日　作成
令和　５年１０月２７日　更新

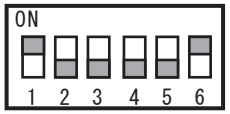
BOX No. 802286

車両情報	トヨタ　カローラ クロス　　ＺＶＧ１#／ＺＳＧ１０系　　４／６ページ 令和３年９月～令和５年１０月　❗全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

重要！

必ず、ハーネスを接続する前にＤＩＰ-ＳＷをセットしてください。
ハーネス接続してから、ＤＩＰ-ＳＷをセットしても設定されません。間違えた場合はハーネス接続を一旦外してください。

ＤＩＰ－ＳＷ



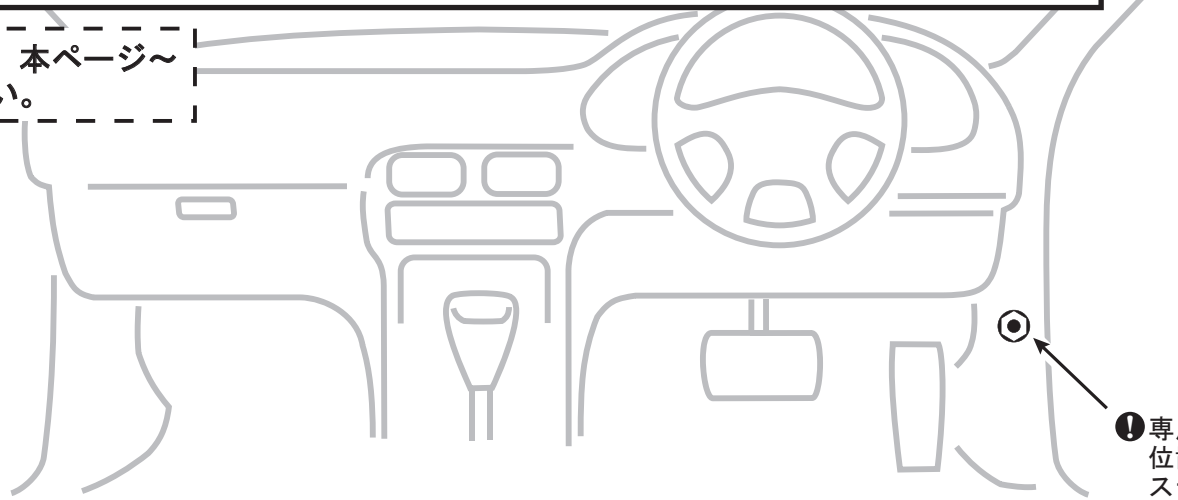
リレーユニットのＤＩＰ－ＳＷは、１番・６番をＯＮにセットしてください。
他のスイッチはＯＦＦのまま。(出荷時は、全てＯＦＦにセットされています。)

❗ＤＩＰ-ＳＷ設定状態のブザー音

配線セルフチェック、またはＤＩＰ-ＳＷ設定状態の確認（取扱・取付説明書を参照）で、ＤＩＰ-ＳＷの１番から順番に６番までの設定状態を、ゆっくり発音します。

１番 →	２番 →	３番 →	４番 →	５番 →	６番
ピピーッ	ブブッ	ブブッ	ブブッ	ブブッ	ピピーッ

❗専用ハーネスの取り付け方法は、本ページ～５／６ページを参照してください。



❗専用ハーネスのアース（黒）取り付け位置：右サイドカバー内上側の金属ステイ固定ボルトに共締めする。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約３秒後)ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ﾊｰﾈｽの配線色)
車両配線色

専用ハーネス
Ｔ３５２Ｓ

❗ 取り付け方法

※リレーユニットのＣＮ１コネクタを接続する前に、必ずＤＩＰ－ＳＷを指定されたポジションに設定してください。
①専用ハーネスの１０Ｐ中継コネクタを、プッシュスタートスイッチ裏側のカプラに割込接続する。
②専用ハーネスの７Ｐ中継コネクタを、フットブレーキ上側のカプラに割込接続する。
③専用ハーネスの各配線をそれぞれエレクトロタップ（白色）を使用して５／６ページで指定した場所に接続する。
④アース（黒色）を、指定位置に固定する。
⑤１２ＰコネクタをリレーユニットのＣＮ１に接続する。

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

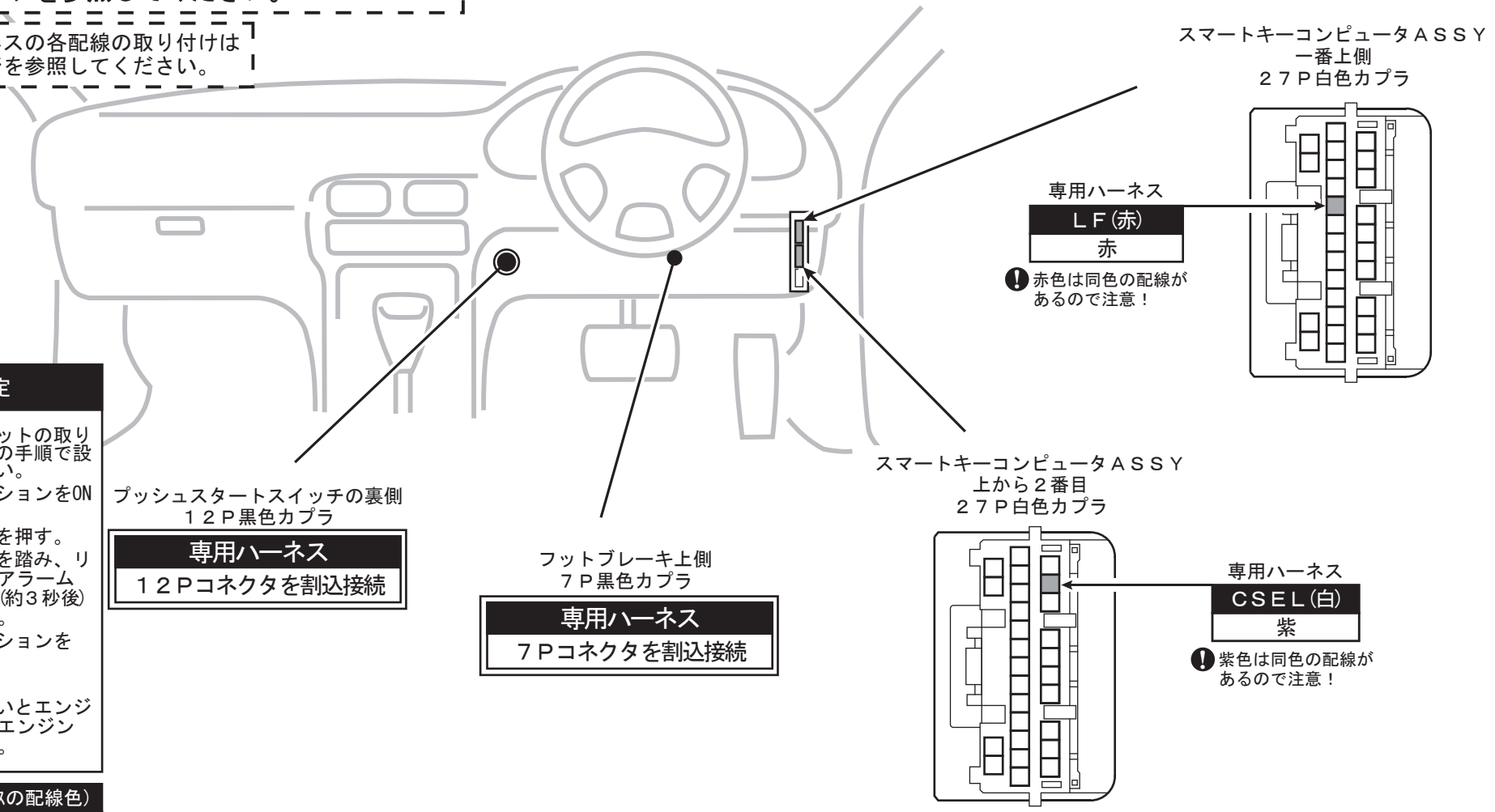
令和　３年１１月　９日　作成
令和　５年１０月２７日　更新

BOX No. 802286

車両情報	トヨタ　カローラ クロス　ＺＶＧ１#／ＺＳＧ１０系　５／６ページ 令和３年９月～令和５年１０月　❗全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

❗専用ハーネスの取り付け方法は、４／６ページ～５／６ページを参照してください。

❗ＣＮ２ハーネスの各配線の取り付けは６／６ページを参照してください。



初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。

①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後(約３秒後)ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容(専用ﾊｰﾈｽの配線色)
車両配線色

❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

サーキットデザイン社製テレコントロールエンジンスターター用

車種別取付資料

令和　３年１１月　９日　作成
令和　５年１０月２７日　更新

BOX No. 802286

車両情報	トヨタ　カローラ クロス　ＺＶＧ１#／ＺＳＧ１０系　６／６ページ 令和３年９月～令和５年１０月　❗全車プッシュボタンスタートシステム（電子キー）付き

❗特有の注意事項

※エンジンスターターでアイドリング中は、電子キーの操作等でのドアロック／アンロックは作動しません。また、エンジンスターターによるアイドリング停止後は、電子キーの操作（ドアノブを握る）でアンロックはできません。…リモコンのＳＴＯＰ操作でエンジンを止めてから、キーレスエントリーでアンロックをしてドアを開けてください。
なお、ＮＥＸＴ ＬＩＧＨＴのリモコンによるアンロック操作は、エンジンスターターによるアイドリング中のみ使用できます。

※予備（スペア）の電子キーも含めて、全て車室外に出してからリモコンでエンジン始動操作をしてくださいい。…エンジンスターターにてエンジンがかからなくなります。

❗ＣＮ２ハーネスについて

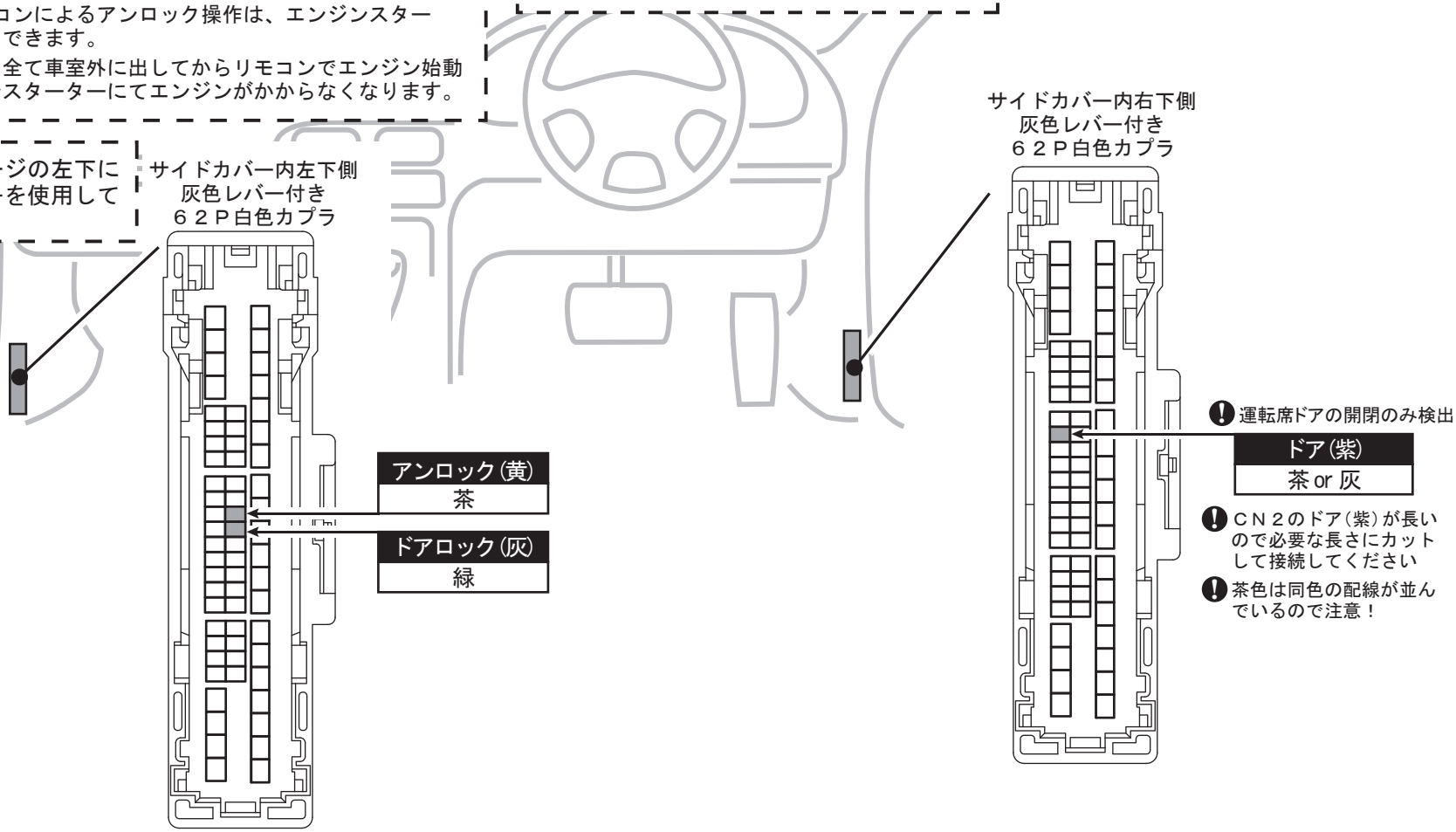
オプション部品のボンネットセンサーⅡ（商品コード：ＥＰ１７１）を取り付けする場合は、付属の取付説明書を参照してください。

❗取り付け後の初期設定は、本ページの左下に記載した手順で、フットブレーキを使用して設定を行ってください。

初期設定

配線・リレーユニットの取り付け終了後、下記の手順で設定を行ってください。
①車両のイグニッションをONにする。
②リモコンでSTOPを押す。
③車両のブレーキを踏み、リレーユニットのアラーム音が変わった後（約３秒後）ブレーキを放す。
④車両のイグニッションをOFFにする。
⑤設定完了
※設定作業をしないとエンジンスターターでエンジンがかかりません。

配線内容（ﾘﾚｰﾕﾆｯﾄＣＮ２線色）
車両配線色



❗この資料は、当社に於いて見取りを実施した車両をもとに作成してあります。年式、グレード等によって違いが生じる場合がありますのでご注意ください。

CIRCUIT DESIGN, INC.

ＮＥＸＴ　ＬＩＧＨＴ　配線セルフチェック

ＥＳＬＴ１

令和　２年　９月１８日

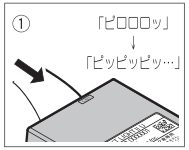
◎初期設定ができない場合や、動作チェックでエンジンが正常に始動しない場合のみ下記の要領にてセルフチェックを行ってください。

1 準備、共通の注意事項

リレーユニットのCN−1・CN−2コネクタをハーネスから外してから
ＤＩＰ−ＳＷを全て「ＯＦＦ」のポジションにセットしてください。

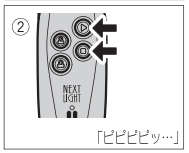
❗ 各手順で先に進めずブザー音「ブブー　ブブー」が継続した場合はリモコンで「ＳＴＯＰ」操作を行い、音が変化することを確認して、リレーユニットからコネクタを外してください。

2 １２Ｖ配線、ＧＮＤ線のチェック



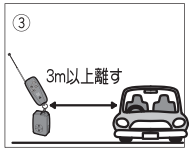
①専用ハーネスをリレーユニットに接続してください。
・ブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」は出ますか？

ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が出ない場合は12V（黄色）配線、GND線を点検してください。

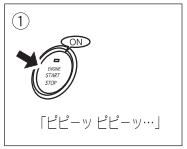


②リモコンで「START＆STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音が「ピピピピッ　ピピピピッ（継続）」に変わります。

③リモコンと電子キーを車両から３ｍ以上離れた車室外へ出してください。



3 ＬＦ配線のチェック



①車両のプッシュボタンを１回押してください。
・ブザー音が「ピピーッ　ピピーッ」に変わりますか？

ＹＥＳ：次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はＬＦ配線（赤色）を点検してください。

4 ＳＴＯＰ−１出力配線のチェック

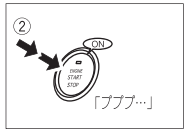
①車両のフットブレーキを踏んだままにしてください。
・ブザー音が「ブブブブ・・・（継続）」に変わりますか？

ＹＥＳ：フットブレーキを放し、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はSTOP−１出力線を点検してください。

5 ＩＧ１入力配線のチェック

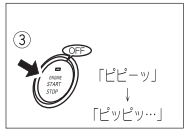
①リモコンと電子キーを車室内へ持ち込んでください。

②車両のプッシュボタンを２回押してＩＧ電源をＯＮにしてください。
・ブザー音が「ププブ・・・（継続）」に変わりますか？



ＹＥＳ：ＩＧ電源をOFFにして、次のチェックへお進みください。
ＮＯ　：音が変わらない場合はＩＧ入力（橙色）配線を点検してください。

※車両側から運転席ドア開のアラーム音が出ている場合は、ドアを１回閉めてから開けると音が止まります。

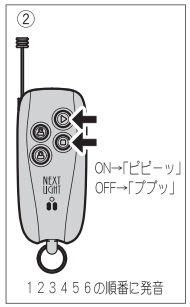


6 ＤＩＰ−ＳＷの設定とチェック

①ＤＩＰ−ＳＷを車種別取付資料で指定されたポジションにセットしてください。

②リモコンで「START＆STOP同時押し」操作をしてください。
・ブザー音でＤＩＰ−ＳＷの１番から６番までの設定状態をゆっくり発音します。「ＯＮ」の状態は「ピピ―ッ」、「ＯＦＦ」の状態は「ブブッ」と発音します。車種別取付資料に記載されている通りにブザー音が出ることを確認してください。

例：２番と５番がＯＮの場合
「ブブッ」「ピピーッ」「ブブッ」「ブブッ」「ピピ―ッ」「ブブッ」

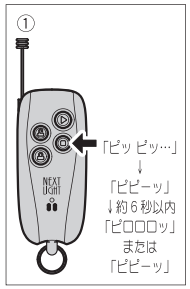


7 配線セルフチェック完了

①リモコンで「ＳＴＯＰ」操作をしてください。
ブザー音「ピッピッ（継続）」が止まり、すぐにブザー音「ピピーッ」が出ます。
約６秒以内にブザー音「ピロロロッ」または「ピピーッ」が出て配線セルフチェック完了です。

②初期設定（前ページ参照）を行ってください。

❗ 配線セルフチェックが完了しても不具合が改善されない場合はお問い合わせください。



CIRCUIT DESIGN, INC.